

栃木放送平成 26 年度第 2 回 5 月期定例番組審議会議事録

1.開催の日時 平成 26 年 5 月 8 日 (木) 午前 11 時

2.開催の場所 栃木放送本社会議室

3.委員の出席 委員総数 9 名

出席委員 5 名

欠席委員 4 名

出席委員名	委員 長	増 田 仲 夫
	委 員	高 野 俊 浩
	委 員	中 里 勝 夫
	委 員	小 林 一 巳
	委 員	大 坪 靖 夫
局側出席者氏名	代表取締役社長	吉 澤 文 夫
	常務取締役	竹 澤 一 夫
	報道制作局長	高 瀬 一 也
	報道制作部	福 嶋 真 理 子

4 議 題

(1) 「ココロ晴れルヤ！」について

(2) その他

5 議事内容

(1) 「ココロ晴れルヤ！」について

試聴番組：平成 26 年 4 月 1 日（火）5：00～放送

ココロ晴れルヤ！の抜粋を試聴

※気象予報士の資格を持つアナウンサーが担当する番組。

議題説明：報道制作部 福嶋真理子が番組概要について説明。

次に審議に入る。

各委員からは、

- 聞きやすかった。落ち着きがあり、安心感を持てる。
すんなり朝のスタートが切れる感じがした。
- 天気解説コーナーも曜日ごとにテーマを設けているので、定着すれば何曜日かわかるのではないかと。各地の天気を寄せてくれるスポッターはいいと思う。たくさん増やしてほしい。
- 車で聞いた。さわやかな感じで、これからも聞こうという気にさせてくれる。お天気の話は身近なので、わかりやすく解説しているのがいい。生活感のある話で好感が持てる。
- 毎朝、心地よく聞いている。天気解説のコーナーは興味深かった。途中のラジオショッピングは大仰な感じがする。
- 毎朝 4 時間は大変だと思う。途中の宗教番組の時間が気になる。天気はわかりやすくいい。
- ニュースを読み、ラジオショッピングをやるのは違和感がある。分けたほうがいい。
- 地元の親近感がある人をもっと登場させるといいと思う。
- もっと外に出て、地域とのつながりを広げてほしい。
タイムテーブルを手にとってもらえる工夫も必要では。
- もっと個性を出してもいい。選曲も自分でしてもいいかもしれない。
- これからもきちんとした日本語を話してほしい。
などの意見が出された。
当社としては今後の番組作りに取り組んでいきたい旨を説明した。